

🎵 ひろしまオペラルネッサンス

令和7年度 ひろしまオペラルネッサンス公演

G.ロッシーニ作曲 『セヴィリアの理髪師』

# キャスト募集要項



令和6年度オペラ公演「修道女アンジェリカ」「ジャンニ・スキッキ」より

ひろしまオペラ・音楽推進委員会

令和7年度 ひろしまオペラルネッサンス公演  
G.ロッシェニ作曲『セヴィリアの理髪師』〔全2幕、イタリア語上演、日本語字幕付〕  
キャスト募集要項

広島市では、「ひろしまオペラ・音楽推進委員会」を組織し、平成4年度から「ひろしまオペラルネッサンス」事業に取り組んできました。これまでに、新作オペラや著名なオペラ作品の制作・上演を中心に、人材育成としての研修や在広オペラ団体の定期公演の支援、専属合唱団の運営など多彩な事業を展開し、「オペラのまち広島」を目指しています。

## 1 開催趣旨

芸術監督・演出に岩田達宗氏、指揮に園田隆一郎氏、一流のスタッフを迎え、中四国地方唯一のプロオーケストラであるく広島交響楽団と全国オーディションで選考された歌手などにより、ロッシェニ随一の人気作である「セヴィリアの理髪師」を上演し、歌手たちの一層のレベルアップとファン層の拡大を図り、「ひろしまオペラルネッサンス」事業のさらなる飛躍を目指します。

## 2 オーディション概要

(1) 日 時 令和7年4月13日(日)(時間は募集締切後に連絡いたします。)

(2) 会 場 JMS アステールプラザ(広島市中区加古町4-17)

(3) 受験資格 次の稽古及び本番に参加できる人。(無断欠席・遅刻は認められません。)

5月～ コレパティ稽古(個別にスケジュールを調整します。)
6月～ 音楽稽古(個別にスケジュールを調整します。)
6月21日(土)、22日(日) 指揮者音楽稽古
7月13日(日)、14日(月) 指揮者音楽稽古
7月28日(月)～ 立ち稽古
8月26日(火)、27日(水) オーケストラ合わせ、28日(木)、29日(金) 場当たり・ゲネプロ
8月30日(土)、31日(日) 本番

(4) 募集キャスト

ロジーナ(MS)、ベルタ(S)、伯爵(カヴァーのみ募集)(T)、フィガロ(Br)、バルトロ(BrまたはB)、バジリオ(BrまたはB)、フィオレッコ(Br)、将校(BrまたはB)、アンブロジーオ(BrまたはB)

※アルマヴィーヴァ伯爵役は中井亮一氏(T)、升島唯博氏(T)に決定しているため、当該役の募集はカヴァーキャストのみとなります。

※オーディションの結果、希望役以外の役柄に変更をお願いすることがあります。

(5) 受験方法

- ① 第1希望役の課題曲[別紙課題曲のとおり]の中から、原語(イタリア語)、**原調**で歌唱していただきます。
- ② 暗譜の必要はありません。課題曲以外の箇所を歌唱していただく場合もあります。
- ③ 演奏開始箇所は、課題曲直前の適宜な箇所から開始してください。
- ④ 他者のパートは、ピアノ伴奏者が対応してください。
- ⑤ ピアノ伴奏者は、受験者が手配してください。
- ⑥ 受験順は、申し込みの順番に関係なく主催者が決定し、通知します。

(6) 課題曲[使用楽譜:『Il Barbiere di Siviglia』 Ricordi 版ヴォーカルスコア]

(7) 審査

次の審査員により、歌唱力やキャラクターなどを総合的に審査します。

岩田達宗(芸術監督・演出)、園田隆一郎(指揮)、広島交響楽団 事務局長

(8) 審査結果

オーディション翌日(令和7年4月14日(月))12:00にJMSアステールプラザ掲示板に掲出するとともに、アステールプラザwebサイトにて発表します。

また、受験者全員に郵送で合否の通知をします。(電話での問い合わせには応じません。)

### 3 応募方法

#### 【郵送・持参】

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、写真を貼付し、**令和7年3月8日(土)【必着】までに**ひろしまオペラ・音楽推進委員会事務局へ郵送又は持参してください。

※申込書は、必ずA4用紙1枚に収めてください。(別紙資料等は不可)

#### 【Eメール】

下記URLより申込書をダウンロードし、情報を入力の上、**令和7年3月8日(土) 23:59**までに申込メールアドレスに送信してください。

- ・キャストオーディションURL <http://h-culture.jp/opera/renaissance/event3/entry-3128.html>
- ・申込先メールアドレス [naka-cs@cf.city.hiroshima.jp](mailto:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp)

#### 【メール提出時の注意事項】

- ・申込書は、必ずA4用紙1枚に収めてください。(別紙資料等は不可)
- ・写真は別途添付ファイルでお送りください。(申込書に貼り付ける必要はありません。)
- ・文字サイズを変更することはかまいませんが、小さすぎると見えにくくなるので注意してください。
- ・メール送信の際は、件名に「オペラキャストオーディション申込」と記載し、本文にも氏名及び連絡先をご記入ください。
- ・メールの着信を確認次第、受信確認のメールを返信いたしますが、提出から5日経っても返信が無い場合は必ずお問い合わせください。応募締切日(3/8)を過ぎて返信が無い場合も、すぐにご連絡ください。

### 4 必要経費

オーディションにかかる経費(交通費、宿泊費、食費)は受験者の負担となります。

### 5 その他

- ① 一部の役を除き、ダブルキャストで行いますが、該当がない場合はシングルキャストとします。
- ② オーディションに合格された方は、本委員会と個別に出演契約を締結していただきます。
- ③ 稽古及び公演にかかる経費(交通費、宿泊費、食費)は各自の負担となります。
- ④ 契約金は公演終了後にお支払いします。ただし、稽古への参加状況が悪い等稽古に支障をきたす場合は、契約を解除または契約金の減額をすることがあります。
- ⑤ チケットノルマはありませんが、できる限りチケットの販売にご協力をお願いします。
- ⑥ オーディションで該当者がいない場合は、委員会で別途人選します。

#### 申し込み・問い合わせ

〒730-0812 広島市中区加古町4-17JMS アステールプラザ内  
ひろしまオペラ・音楽推進委員会事務局  
Tel:082(244)8000 Fax:082(246)5808  
<http://h-culture.jp/opera/renaissance/>  
E-mail:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp

# 令和7年度 ひろしまオペラルネッサンス公演 概要（予定）

- 1 作品 G.ロッシーニ『セヴィリアの理髪師』〔全2幕、イタリア語上演、日本語字幕付〕  
2 公演日時 2025年8月30日（土）・31日（日）  
3 会場 JMS アステールプラザ大ホール  
4 主催 ひろしまオペラ・音楽推進委員会、広島市、（公財）広島市文化財団 アステールプラザ  
5 料金 SS席 8,000円 S席 6,500円 A席 5,000円 B席 3,500円  
学生券 2,000円（学生券は当日のみ販売）  
6 主なスタッフ 芸術監督・演出：岩田達宗、指揮：園田隆一郎、副指揮・マエストロ・リサイテット：平野満

## ■ 芸術監督・演出 岩田達宗



オペラ演出家。東京外国語大学フランス語学科卒業。栗山昌良氏に演出助手として師事。2001年頃から本格的にオペラ演出家として活動を始める。日生劇場、新国立劇場、びわ湖ホール、藤原歌劇団、日本オペラ協会、藤沢市民オペラ、愛知県文化振興事業団、いずみホールなど全国のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。2003年プッチーニ作曲「三部作」、2005年ブーランク作曲「カルメル会修道女の対話」は、音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。同「三部作」、2005年新実徳英作曲「白鳥」、2012年加藤昌則作曲「白虎」、2014年青島広志作曲「黄金の国」、2020年細川俊夫作曲「松風」は佐川吉男賞を受賞。2008年「ファルスタッフ」、2018年モーツァルト作曲「イドメネオ」は三菱UFJ信託音楽賞を受賞。2011年プリテン作曲「ねじの回転」は文化庁芸術祭大賞、2015年「ファルスタッフ」は同優秀賞に選ばれた。最近の舞台として、東京文化会館「歌劇 ヴォルフのイタリア歌曲集」、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」、札幌 hitaru オペラプロジェクト「蝶々夫人」など。2020年よりリモートによる講義「岩田達宗道場」をバリトン歌手迎撃隊を中心に開講する。感染症の影響を受けた全国のオペラ歌手に向けて研鑽と演奏の場として広く門戸を開いている。1996年、自身が五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。2006年に音楽クリティック・クラブ賞を受賞。大阪音楽大学客員教授。ひろしまオペラルネッサンス芸術監督。

## ■ 指揮 園田隆一郎



2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間《トスカ》を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団《ラ・ボエーム》を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル《ランスへの旅》を指揮、その後もジェノヴァ歌劇場、フランダース・オペラをはじめ、フィレンツェのトスカーナ管弦楽団、カタニアのベッリーニ大劇場管弦楽団の演奏会を指揮。その後国内外のオペラへの出演、オーケストラとの共演を重ねている。また、数々のオペラ歌手とのコンサートにおいて、共演ピアニストとしても評価が高い。2024年は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《トスカ》、東京文化会館オペラBOX《トスカ》、2025年には、びわ湖ホール《三文オペラ》、札幌 hitaru オペラプロジェクト《ドン・ジョヴァンニ》などのオペラ公演や、パシフィックフィルハーモニア東京定期演奏会をはじめ日本フィル&サントリーホール「にじくら 第6回」などへ出演を予定している。東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学大学院を修了。遠藤雅也、佐藤功太郎、ジェイムズ・ロックハートの各氏に師事。その後、イタリア シエナのキジアーナ音楽院にてジャンルイジ・ジェルメッティ氏に師事。2002年よりローマに留学。ペーザロでロッシーニの権威アルベルト・ゼッダ氏に師事したのをきっかけに、ヨーロッパ各地で数々の作品を学ぶ。2004年シエナ・ロータリークラブ カルロ・コルシーニ音楽賞、2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度 第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞の各賞を受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。

- 7 管弦楽 広島交響楽団  
8 合唱 ひろしまオペラルネッサンス合唱団  
9 制作日程(予定) ①コレパティ稽古(5月～)、②音楽稽古(6月～)、③立ち稽古(7月末～)

## 【JMS アステールプラザまでの交通のご案内】

JR広島駅から 《市内電車》 ①広島港行（紙屋町経由）－市役所前下車（600m） ②江波行－舟入町下車（400m）	《市内バス》 広島バス 24号線 吉島営業所行又は 吉島病院行－加古町下車（200m） 《タクシー》 約15分
--	---

令和7年度ひろしまオペラルネッサンス公演

G.ロッシーニ『セヴィリアの理髪師』キャストオーディション 課題箇所

使用楽譜：『Il Barbiere di Siviglia』Ricordi版ヴォーカルスコア

募集役	課題箇所	
ロジーナ (MS) <b>Rosina</b>	No.5 Cavatina P.102 (E Durで歌唱ください)	“Una voce poco fa”
	Recitativo P.110 ~ 同ページ最終小節	“Sì, sì, la vincerò.”
	No.7 Duetto P.143-1段目4小節目 ~ P.147-3段目2小節目	“Ah tu solo, amor,”
	No.9 Finale I P.215-1段目2小節目 ~ P.216-最終小節	“Perdonate, poverino,”
	No.9 Finale I P.217-4段目2小節目 ~ 218-3段目2小節目	“Fredda ed immobile come una statua,”
	No.9 Finale I P.256-6小節目 ~ P.290(1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
	No.11 Aria P.312 (D Durで歌唱ください)	“Contro un cor che accende amore”
	Recitativo P.387-1段目3小節目 ~ P.388-2段目3小節目	“(In braccio a un altro!...”
ヘルタ (S) <b>Berta</b>	Recitativo P.172 ~ 同ページ最終小節	“Finora in questa camera”
	No.9 Finale I P.210-1段目6小節目 ~ P.212-1段目1小節目	“Quest’avventura,”
	No.9 Finale I P.215-1段目2小節目 ~ P.216-最終小節	“Fa un inferno di rumore,”
	No.9 Finale I P.256-6小節目 ~ P.290 (1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
	Recitativo P.375-2段目2小節目 ~ 同ページ最終小節	“Che vecchio sospettoso!”
	No.14 Aria P.376	“Il vecchiotto cerca moglie, vuol marito la ragazza;”
伯爵 (T) <b>Il Conte d'Almaviva</b> ※カバーキャスト	N.1 Introduzione内 Cavatina P.18	“Ecco ridente in cielo”
	Recitativo P.38-2段目1小節目 ~ P.39-最終小節	“Con lei, se parlar mi riesce,”
	No.9 Finale I P.214-3段目1小節目 ~ P.216-最終小節	“In alloggio, quel briccone”
	No.9 Finale I P.256-6小節 ~ P.290 (1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
	No.18 Aria P.427	“Cessa di più resistere,”
フィガロ (Br) または (B) <b>Figaro</b>	No.2 Cavatina P.40	“La ran la lera,”
	Recitativo P.54 ~ P.55-3段目1小節目	“Ah ah! che bella vita!”
	No.4 Duetto P.76 ~ P.77-2段目3小節目	“All’idea di quel metallo”
	No.4 Duetto P.88-2段目6小節目 ~ P.90-4段目4小節目	“Numero quindici”
	No.9 Finale I P.213-3段目2小節目 ~ P.216-最終小節	“Io qua venni, mio signore,”
	No.9 Finale I P.256-6小節 ~ P.290 (1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
	No.16 Terzetto P.403-3段目1小節目 ~ P.404-最終小節	“Presto!”
	No.16 Terzetto P.408-2段目2小節目 ~ P.409-最終小節	“Ah, cospetto!”
	No.16 Terzetto P.411 ~ P.417-2段目2小節目	“Zitti zitti, piano piano,”
バルトロ (Br) または (B) <b>Bartolo</b>	No.8 Aria P.152	“A un dottor della mia sorte”
	No.9 Finale I P.213-2段目1小節目 ~ P.216-最終小節	“Questa bestia di soldato,”
	No.9 Finale I P.221-1段目2小節目 ~ P.222-2段目2小節目	“freddo,”
	No.9 Finale I P.256-6小節 ~ P.290 (1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
	Recitativo 2幕冒頭 P.291 ~ P.292-2段目3小節目	“Ma vedi il mio destino!”
	Recitativo P.322-1段目3小節目 ~ P.322-4段目3小節目	“Certo, bella voce:”
	No.12 Arietta P.323 ~ P.324-1段目3小節目	“Quando mi sei vicina,”
	Recitativo P.385 ~ P.386-3段目3小節目	“Per forza o per amore Rosina avrà da cedere.”
バジリオ (Br) または (B) <b>Basilio</b>	Recitativo P.118-4段目1小節目 ~ P.119-4段目3小節目	“Certo: ma...”
	No.6 Aria P.121 (D Durで歌唱ください)	“La calunia è un venticello,”
	No.9 Finale I P.209-1段目6小節目 ~ P.212-1段目1小節目	“l’avete fatta!”
	No.9 Finale I P.214-1段目3小節目 ~ P.216-最終小節	“Fa un inferno di rumore,”
	No.9 Finale I P.256-6小節 ~ P.290 (1幕終わり)	“Mi par d’esser con la testa”
フィオレッコ (Br) または (B) <b>Fiorello</b>	No.1 Introduzione P.12-4段目3小節目 ~ P.15-3段目1小節目	“Piano, pianissimo, senza parlar,”
	No.1 Introduzione P.25-4段目3小節目 ~ P.26-2段目3小節目	“Buona notte”
	No.1 Introduzione P.27-2段目1小節目 ~ P.36-2段目2小節目	“Zitti, zitti... che rumore!”
	Recitativo P.101 ~ 同ページ最終小節	“Evviva il mio padrone!”
将校 (Br) または (B) <b>Ufficiale</b>	No.9 Finale I P.216-最終小節 ~ P.217-2段目1小節目	“Ho inteso,”
	Recitativo P.422-2段目2小節目 ~ 同ページ-3段目1小節目	“Mio signore, il suo nome?”
	Recitativo P.424-1段目3小節目 ~ 同ページ-3段目1小節目	“Signore...”
アンブロージョ (Br) または (B) <b>Ambrogio</b>	Recitativo P.115-2段目3小節目 ~ P.116-3段目2小節目	“Aah... che comanda?”